



第12回 静岡県景観賞

令和元年度受賞地区



主催 美しいしずおか景観推進協議会

「美しいしずおか景観推進協議会」は、県民共通の資産である県土の景観に関する啓発活動を行い、しずおかの美しさを守り・育て・創ることを目的として創設され、昭和63年度に「静岡県都市景観賞」を設け、優れた都市景観を創出している地区等を表彰してまいりました。平成20年度には賞の名称を「静岡県景観賞」に改め、田園や農山漁村などにも表彰対象を拡大して実施しており、今回は12回目、通算32回目となります。

本年度は20件の御応募をいただき、審査の結果、「旧東海道 久努の松並木」が最優秀賞に選ばれました。松並木は袋井市の東地区にあり、全長2,760m、本数184本、1mを超える土塁が現存しています。旧東海道の歴史を伝える貴重な景観と、松並木の保存と近隣環境の保全を趣旨として、地元住民の地道な努力により、松を継承するためのデータ管理や補植活動、行政、企業と一体となったパワーのある活動が高く評価されました。

優秀賞には、日本平の四囲の眺望景観を堪能できる「日本平夢テラス」と台風被害をきっかけに整備され、富士山と宇佐美市街の眺望スポットを開拓した「大丸山における森づくり」の2地区が選れ、奨励賞には、地元高校生との協働により制作し、大井川右岸の新たな眺望スポットとなった「蓬萊橋を望む木製フォトフレーム」が選ばれました。

受賞地区の皆様に対し、心からお祝い申し上げますとともに、景観について、より多くの県民の皆様が関心を持っていただく契機となれば幸いです。

今後とも、住む人々が誇りと愛着を持ち、訪れる人々が魅力を感じ、世界から憧れを呼ぶ美しい“ふじのくに”を目指して、美しいしずおか景観推進協議会の会員一同、積極的に取り組んでまいります。

令和元年11月

美しいしずおか景観推進協議会会長

静岡県交通基盤部長 宮尾 総一郎

目次

🏆 最優秀賞（県知事賞） 旧東海道 久努の松並木（袋井市）	3
🥈 優秀賞（静岡県建築士会賞） 日本平夢テラス（静岡市清水区）	5
🥈 優秀賞（静岡県建設業協会賞） 大丸山における森づくり（伊東市）	6
🏆 奨励賞 蓬萊橋を望む木製フォトフレーム（島田市）	7
募集の概要、審査の経過	8
審査の様子	9
これまでの最優秀賞受賞地区	10



表彰式



川口委員長による講評



記念撮影



最優秀賞 (県知事賞)

旧東海道 ^{くど}久努の松並木 袋井市

受賞者 久努の松並木愛護会

旧東海道「久努の松並木」は、東海道五十三次のどまん中である「袋井宿」に近い袋井市東地区にあります。

令和元年7月の調査では、全長2,760m、現存本数184本であり、1mを超える土塁が残されているのが特徴です。

松並木は、冬には寒くて冷たい風から守ってくれ、夏には暑い日差しを遮り木陰を与えてくれます。

土塁に沿って歩道が築かれており、児童の通学路として、また、市民、旅人、観光客のウォーキングコースとして利用されています。

平成25年から松並木沿いの通学路・土塁の草刈りを継続して実施する中、歴史的遺産でもある松並木保存の気運が高まり、地元有志の間で、「保存検討会」を立ち上げました。

松並木の保存・継承の構想を練りあげ、地元住民説明会を開き、「袋井東地区まちづくり協議会」傘下の組織として、平成29年に「久努の松並木愛護会」を設立しました。

愛護会は、松並木の保存と隣接居住者の環境の保全を図ること目的として、松並木の清掃、松の補植、枝打ち、松一本ごとのデータベース化、視察研修、松・歴史に関する講演会の開催等に取組んでいます。

また、県・市・愛護会の三者間で締結したアダプトロードプログラム協定の役割分担に基づいて、官民一体となった活動をしています。



ウォーキングコースとして利用



松のデータを計測



松の補植活動



会員による松並木の継承



全長2,760mの松並木



- アクセス JR「愛野駅」から徒歩20分
- 所在地 袋井市新屋・広岡・国本
- お問い合わせ 袋井市都市計画課 ☎0538-44-3122



川澄・小林研二写真事務所

優秀賞 (静岡県建築士会賞)



日本平夢テラス

受賞者 日本平夢テラス 静岡市清水区

日本平は、360度の優れた眺望が可能な日本を代表する景勝地であり、富士山の世界遺産登録や久能山東照宮の国宝認定等の効果により、今後、国内外からの来訪客の増加が見込まれています。

こうした中、日本平山頂部は、以前は簡易な展望台があるだけであり、増加する来訪者をおもてなしする環境は十分とは言えなかったため、来訪者を受け入れ、日本平の価値や魅力を伝える施設を静岡市と静岡県の協働で整備することとしました。

日本平の本質的価値である四囲の眺望と、歴史的・文化的価値を来訪者に感動をもって伝えるため、①いつ訪れても四囲の絶景を味わうことのできる全天候型施設(展望機能)、②日本平の歴史的、文化的価値をわかりやすく伝える情報発信(展示機能)、③時間をかけゆったりと眺望を楽しむことのできるくつろぎ空間(ラウンジ)や施設情報提供(コンシェルジュ)の3つの機能を求めました。

建築設計は、プロポーザル方式により選定された、(株)限研吾建築都市設計事務所が実施。県産材を活用し、過剰な機能や設備のない洗練された空間となりました。



日本平上空より 川澄・小林研二写真事務所



- アクセス 東名日本平久能山スマートICから車で20分
- 所在地 静岡市清水区草薙600-1
- お問合せ 日本平夢テラス
TEL 054-340-1172



優秀賞 (静岡県建設業協会賞)



大丸山における森づくり

受賞者 宇佐美の森を守る会 伊東市

宇佐美市街地に程近い大丸山は、伊東市が選奨する「伊東八景」のひとつ巢雲山へ至るハイキングコースの途中にあります。

平成16年10月に宇佐美地区を直撃した台風22号により、大量の倒木、がけ崩れが発生してハイキングコースが寸断されましたが、地域住民らが原動力となり山道の復活と継続的な維持管理がなされています。市街地からは望めない富士山の眺望が好評で、首都圏などから訪れるハイカーにも楽しんでもらえる心地よい山に生まれ変わりました。

平成16年の台風災害翌年、山の再生を目的に「宇佐美の森を守る会」が誕生して活動がスタートし、伊東里山クラブなども協力しました。

当初は、チェーンソーや作業機材を背負って細い山道を登るなど、楽な活動ではありませんでしたが、伊東市補助金、静岡県森の力再生事業、林野庁森林・山村機能発揮対策等の各種助成事業を活用して基盤を整え、作業用軽トラックが山の上まで行ける山道を整備したことで、年配者も容易に活動に参加できます。

植栽実績約1800本、モミジの回廊が楽しみな存在になっています。



会員による山道の復活



- アクセス 展望台まではJR「宇佐美駅」から徒歩120分、阿原田登山口から徒歩10分
- 所在地 伊東市宇佐美
- お問合せ NPO法人伊東里山クラブ
TEL 090-6574-5019



奨励賞

蓬萊橋を望む 木製フォトフレーム

受賞者 島田商工会議所青年部
NPO法人ソラノワ 島田市

島田市にある蓬萊橋は、全長897.4mという長さから“厄無し”の橋と言われ、長い木でできた橋であることから“長生きの橋”とも言われています。

島田商工会議所青年部が中心となり、これまでは処分されてきた蓬萊橋の解体古木を再利用し、地元工業高校建築科生徒らと共にアイデアを出し合いながら、大井川右岸の展望台に、蓬萊橋と共に記念撮影ができる大型の木製フォトフレームを制作しました。壮大な蓬萊橋と四季折々の風景に彩を添えて記念撮影することができる新たなスポットとなっています。

大型木製フォトフレームのある展望台の麓には、案内看板だけでなく、蓬萊橋の歴史や魅力、市内の観光スポットなどを案内する「ソラノワ」のメンバーが居り、日頃より訪問客のお出迎えをしつつ、展望台の維持管理・清掃活動を続けています。

フォトフレームは、その橋の長さゆえに足が遠のいていた大井川右岸側への訪問のきっかけとなっており、「ソラノワ」は今後も活動を継続していきます。



市長も駆けつけた除幕式



- アクセス JR「島田駅」から徒歩30分
- 所在地 島田市阪本
- お問合せ 島田商工会議所青年部
NPO法人ソラノワ フォトフレーム係
E-mail:photoframe.hourai@orange.ocn.ne.jp

募集の概要

募集対象

人が守り、育て、創ることによって優れた景観の形成が行われているもので、次の①、②のいずれにも該当するもの。

①地区又は施設（次のいずれか）

- (1) 都市景観、歴史文化景観、周辺景観に調和した建造物や屋外広告物等で良好な景観を形成している地区
- (2) 田園・農山漁村環境の保全・調和に配慮し、又はこれを積極的に活かした景観が形成されている地区

②活動

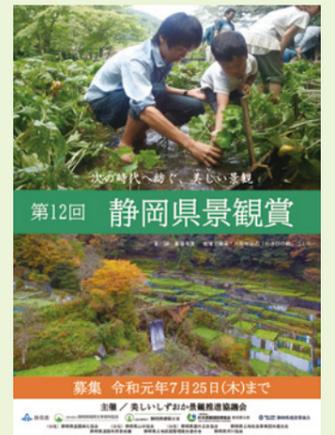
住民団体、特定非営利活動法人、企業、学校、自治体等が主体となって良好な景観の形成、又は自然景観の保全に寄与している活動

応募方法

応募は自薦他薦を問いません。応募用紙に必要事項を記入し、遠景や近景、施設と周辺景観との関係、景観形成活動の状況などが分かる写真（概ね3年以内に撮影したもの）を添えて提出してください。

表彰対象

最優秀賞1件、優秀賞2件以内



審査の経過

応募件数

- (1) 募集期間 令和元年5月31日から7月25日まで
- (2) 応募件数 20件

審査日程

- (1) 書類審査（8月22日）7地区を現地審査対象地区として選出
- (2) 現地審査（9月18、19日）4地区を最終審査対象として選出
- (3) 最終審査（11月28日）最優秀賞1地区、優秀賞2地区、奨励賞1地区を決定

審査委員

委員長	川口 宗敏	静岡文化芸術大学名誉教授
特別委員	金田 享子	アトリエ景（株）代表取締役 / （公社）日本サインデザイン協会常任理事
〃	齋藤 潮	東京工業大学環境・社会理工学院教授
〃	西森 陸雄	工学院大学建築学部建築デザイン学科教授
一般委員	中村 伸夫	一般社団法人静岡県建築士事務所協会副会長
〃	金子 弘一	公益社団法人静岡県建築士会副会長
〃	内山 晴芳	一般社団法人日本造園建設業協会静岡県支部支部長
〃	佐藤 慰武	一般社団法人静岡県建設業協会協議員
〃	志村 弘一	公益社団法人静岡県造園緑化協会専務理事兼事務局長
〃	西島 潔	公益社団法人静岡県山林協会専務理事
〃	松尾 憲宏	公益社団法人静岡県屋外広告協会会員
〃	絹村 敏美	静岡県土地改良事業団体連合会参事
〃	渥美 敏之	静岡県道路利用者会議事務局長
〃	大塩 達由	静岡県土地区画整理組合連合会幹事
〃	太田 博文	静岡県河川協会常任理事
〃	小澤 伸行	静岡県交通基盤部理事

※敬称略 特別委員は委員長を除き五十音順

審査の様子



書類審査



旧東海道 久努の松並木



日本平夢テラス



大丸山



蓬莱橋を望む木製フォトフレーム



最終審査 取組発表



最終審査 交流タイム



最終審査

これまでの静岡県景観賞最優秀賞受賞地区

第11回
2018



地域で継承！八岳地区の「わさびの郷」づくり
(伊豆市)

第9回
2016



豊岡中央交流センター (磐田市)

第7回
2014



大社の杜 みしま (三島市)

第5回
2012



新東名とみかんの里「原・新丹谷
(はら・あらたにや)」 (静岡市清水区)

第3回
2010



天浜線のある風景(文化資源を際立たせる
自然・産業景観) (掛川市～湖西市)

第1回
2008



わさびとお茶の里「有東木」 (静岡市葵区)

第10回
2017



ガーデンシティみしまのシンボルロード
「花飾り」と「袖看板」 (三島市)

第8回
2015



静岡県草薙総合運動体育館
「このはなアリーナ」 (静岡市駿河区)

第6回
2013



世界遺産富士山を望む風景美術館
「日本平ホテル」 (静岡市清水区)

第4回
2011



三島市景観重要樹木
「文教町イチョウ並木」 (三島市)

第2回
2009



森の中の環境共生型まちづくり
「矢崎総業Y-TOWN御殿場」 (御殿場市)

第12回 静岡県景観賞

主催 美しいしずおか景観推進協議会

会員 正会員 静岡県

一般社団法人静岡県建築士事務所協会

公益社団法人静岡県建築士会

一般社団法人日本造園建設業協会静岡県支部

一般社団法人静岡県建設業協会

協力会員 公益社団法人静岡県造園緑化協会

公益社団法人静岡県山林協会

公益社団法人静岡県屋外広告協会

静岡県土地改良事業団体連合会

静岡県道路利用者会議

静岡県土地地区画整理組合連合会

静岡県河川協会

発行 美しいしずおか景観推進協議会

(事務局：静岡県交通基盤部都市局景観まちづくり課)

電話番号 054-221-3702

E-mail keikan@pref.shizuoka.lg.jp

静岡県景観賞

検索

未来の景観を考える



一般社団法人 **静岡県建築士事務所協会**
Shizuoka Association of Architectural Firms

URL: <http://www.shijikyo.or.jp>

美しい景観を目指して



Shizuoka Association of Architects & Building Engineers

公益社団法人 **静岡県建築士会**

URL : <http://www.shizu-shikai.com>

緑豊かでゆとりと潤いのある快適な環境と美しい景観の創造をめざして

景観整備機構指定団体



一般社団法人 **日本造園建設業協会 静岡県支部**

〒420-8601

静岡県静岡市葵区追手町9番6号 静岡県庁西館9階

TEL 054-271-9348

FAX 054-251-9205

E-mail: shizuoka@jalc.or.jp

URL <http://www.shizuoka-jalc.org/>

～ 地域を守り 未来を創る ～



創造と信頼の

一般社団法人 **静岡県建設業協会**

会長 石井源一

副会長 市川 照 副会長 渡邊雄二

副会長 長谷川智彦 専務理事 西川久男

〒420-0857 静岡県葵区御幸町9-9

TEL 054-255-0234 FAX 054-255-5590